

## 再評価結果（令和3年度事業継続箇所）

担当課：道路局 国道・技術課

担当課長名：前佛 和秀

|  |                                     |   |   |       |      |
|--|-------------------------------------|---|---|-------|------|
| 事業名  | 地域高規格道路 伊勢志摩連絡道路<br>一般国道167号 磯部バイパス | 事業区分  | 一般国道  | 事業主体  | 三重県  |
| 起終点  | 白：三重県志摩市磯部町恵利原 至：三重県志摩市磯部町五知        | 延長  | 2.5km   |       |      |
| 事業概要   |                                     |   |   |       |      |
| 一般国道167号磯部バイパスは、地域高規格道路 伊勢志摩連絡道路の一部を構成する道路であり、伊勢志摩地域の観光リゾート拠点との連絡強化、大規模災害時の緊急輸送道路の機能の確保、地域の活性化等を目的とした志摩市磯部町恵利原～磯部町五知までの延長約2.5kmの道路である。   |                                     |   |   |       |      |
| H24年度事業化   | —                                   | H26年度用地着手   | H27年度工事着手   |       |      |
| 全体事業費  | 120億円                               | 事業進捗率   | 約38%  | 供用済延長 | — km |
| 計画交通量  | 10,500台/日                           |   |   |       |      |
| 費用対効果<br>分析結果  | B/C                                 | 総費用   | 総便益   | 基準年   |      |
|  | (事業全体) 1.2<br>(残事業) 1.8             | (残事業/事業全体)<br>73/107億円<br>事業費：72/106億円<br>維持管理費：0.9/0.9億円 | (残事業/事業全体)<br>132/132億円<br>走行時間短縮便益：121/121億円<br>走行経費減少便益：8.8/8.8億円<br>交通事故減少便益：2.2/2.2億円 | 令和2年  |      |
| 感度分析の結果  |                                     |   |   |       |      |
| (全体事業) 交通量：B/C=1.2～1.3 (交通量 ±10%) (残事業) 交通量：B/C=1.7～1.9 (交通量 ±10%)<br>事業費：B/C=1.2～1.3 (事業費 ±10%) 事業費：B/C=1.6～2.0 (事業費 ±10%)<br>事業期間：B/C=1.2～1.3 (事業期間±20%) 事業期間：B/C=1.7～1.9 (事業期間±20%)   |                                     |   |   |       |      |
| 事業の効果等   |                                     |   |   |       |      |
| <p>①地域間連携の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>伊勢志摩地域における広域道路ネットワークの構築</li> </ul> <p>②観光分野の発展支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>志摩市へのアクセス向上によるポストサミット効果を生かす観光分野の発展への寄与が期待される。</li> </ul> <p>③救急医療活動への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>第三次緊急緊急医療施設（伊勢赤十字病院）への搬送時間の短縮により、志摩地域における救急医療分野の環境改善が期待される。</li> </ul> <p>④緊急輸送道路機能の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>第二次緊急輸送道路に指定されている主要地方道伊勢磯部線の代替路が形成され、志摩地域の安全性向上が期待される。</li> </ul> |                                     |   |   |       |      |
| 関係する地方公共団体等の意見   |                                     |   |   |       |      |
| 伊勢市、鳥羽市、志摩市、南伊勢町で構成する「伊勢志摩連絡道路建設促進同盟会」から緊急輸送道路、救急搬送路、観光振興、地域間交流等の観点から、早期の完成を強く要望されています。  |                                     |   |   |       |      |
| 事業評価監視委員会の意見   |                                     |   |   |       |      |
| 「事業継続」することは「妥当」である。  |                                     |   |   |       |      |
| 事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等  |                                     |   |   |       |      |
| ・第二伊勢道路（鳥羽市白木町～伊勢市二見町の伊勢二見鳥羽ライン）が平成25年9月に開通  |                                     |   |   |       |      |
| 事業の進捗状況、残事業の内容等  |                                     |   |   |       |      |
| 用地取得率100%、事業進捗率38%   |                                     |   |   |       |      |
| 事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等   |                                     |   |   |       |      |
| 引き続き、早期開通に向けて事業を進める。   |                                     |   |   |       |      |

施設の構造や工法の変更等

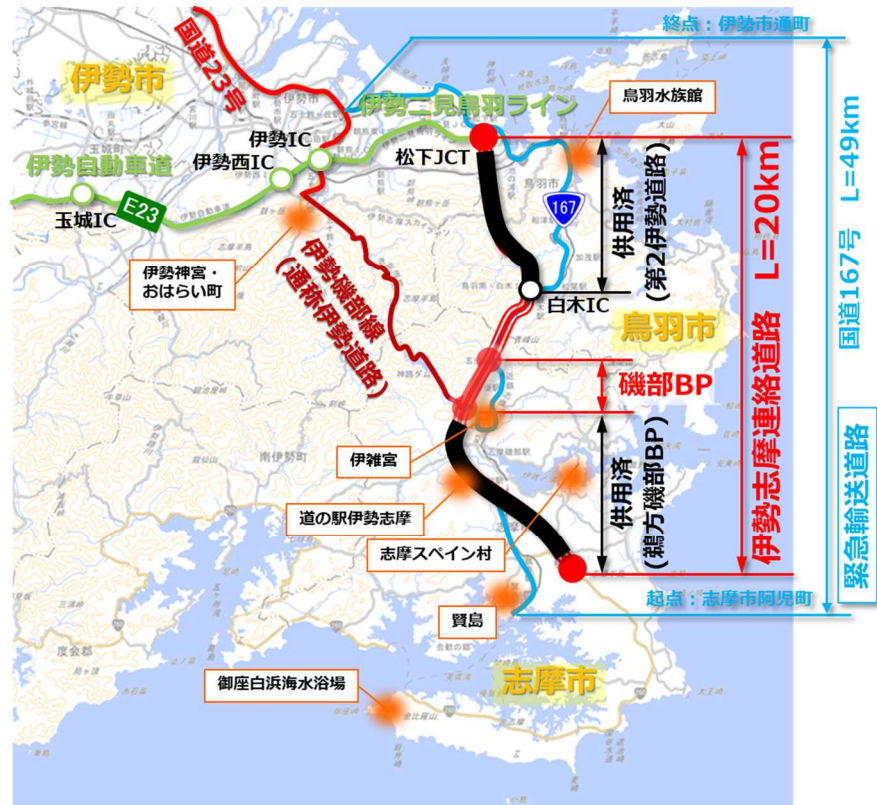
- ・現場発生土の近隣への処分や他工事への流用、防草対策工による維持管理費用の縮減によりコスト縮減に努める。

対応方針 事業を継続する

対応方針決定の理由

以上の状況を勘案すれば、事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。

事業概要図



- ※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。
- ※ 総費用及び総便益の値は、表示桁数の関係で内訳の合計と一致しないことがある。